

3類型	鉦工業品	通巻番号	3 - 21 - 106
地域資源名	東毛地域の織物製品 東毛地域のレース製品	認定日	平成21年6月29日
地域	前橋市、桐生市、伊勢崎市、太田市、 みどり市	所管省庁	経済産業省

事業名:独自の刺繍技術「カサモリレース」を活用した、新しいタイプの「服飾雑貨」等の開発・販路拡大

会社名:株式会社笠盛
 連絡先:TEL:0277-44-3358
 FAX:0277-44-3387

所在地:群馬県桐生市三吉町1-3-3
 HP:http://www.kasamori.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

・本事業は、生地上に刺繍するのではなく、かぎ針を用いた特殊刺繍により生地自体を縫い上げる、独特の刺繍技術「カサモリレース」に更なる応用を加え、複合繊維産地の高度技術や感性等を融合させながら、これまで市場にない、「服飾雑貨」や「インテリア商品」等を開発、販売しようとするものである。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・この技術により作られた製品は、織物、編物にはない、ソフトな感触、軽やかさ、立体感等を持っており、ファッション性とオリジナリティーに富んだ商品展開も可能である。服の型紙に合わせ刺繍加工を施すことで、裁断せずにパーツ製造が可能であることも特徴であり、どんな場所にも加工できるメリットを有する。

市場性

・近年、消費者ニーズは多様化しており、オリジナリティーの高い、おしゃれな商品を求めるニーズは強まっている。特殊刺繍技術「カサモリレース」で製造された服飾パーツ等は、織物や編物などの技術では決して作ることはできない、繊細かつ複雑な柄の商品であり、これで装飾された衣料品は、オリジナリティーの極めて高い、おしゃれな商品となる。

販路

・「服飾雑貨」は、これまでのテスト販売を通じて取引が始まっている有名デザイナーブランドや、アパレル企画会社等との販売ルートを最大限活用しながら、販路拡大を図っていく。また、伸び縮み対応、低コスト化が達成できた段階で、スポーツメーカーに対しても、新商品の提案を行っていくほか、国内外の展示会等に積極的に参加し、新規販売連携先の構築を図っていく。

・「インテリア商品」については、国内外の展示会等への出展を通じて、販売連携先との関係構築を図り、販路開拓を行っていく。

地域資源における関係事業者との連携

・本事業は、桐生市周辺地域の数多くの繊維関連企業との密接な連携により進めるものであり、本事業の成功は、これら繊維産地の活性化という意味で波及効果大きい。

・本事業では地域で活躍している若手技術者やデザイナー等の知見や感性等を最大限活用していく予定であり、これら若者達とのコラボレーションにより、本事業を成功させることができれば、今後の桐生産地を担っていく若者達の人材育成にも繋がっていくものと考えている。



【「モードモン」選定作品】



【服飾用パーツの一例】



【服飾用パーツの一例】